

令和7年度 公共事業再評価調書

1. 事業説明シート

(区分) (国補) ・ 県単

事業名	農地防災事業 [用排水施設等整備事業 (国補)]		事業箇所	西八代郡 市川三郷町 黒沢	地区名	大筒	事業主体	山梨県																							
計画期間	当初計画	現計画	④特記事項 (関連事業概要等)																												
	R5~R8	R5~R8	変更計画	なし																											
総事業費	440 百万円	440 百万円	682 百万円	⑤これまでの評価状況																											
(1) 事業の概要				なし																											
①事業目的及び効果				<p>本地区は市川三郷町西部の一級河川富士川左岸沿いの平坦な農村地域であり、富士川との高低差が少ないため、地区内の排水対策が極めて重要な地域である。しかしながら、大同排水機場は竣工から36年が経過し、経年劣化によるポンプの故障が頻発している状況であり、近年多発傾向にある集中豪雨の排水対策に不安を抱えている。</p> <p>また、この地域は排水受益内にJR身延線や県道、人家等も存在することから、排水施設の脆弱化により洪水が発生した場合には、農地だけではなく公共財産等においても甚大な被害の発生が懸念される。</p> <p>このため、早期に対策を講じることで災害を未然に防止し、農業生産の維持、農業経営の安定及び地域住民の暮らしの安全確保を図るものである。</p>																											
<p>□主要目標 ○農業用排水能力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設老朽度(使用年数34年)÷(耐用年数20年)=1.70≥1.00 ※ 用排水能力向上率(計画排水能力3.6m³/s)÷(現況排水能力3.6m³/s)=1.0≥1.0※ <p>(※評価基準値)</p> <p>□副次目標 —</p> <p>□副次効果 ○農地の保全(農地の埋没の恐れあり)</p> <p>○既存施設の崩壊危険性の排除(主体構造物である)</p>																															
②事業概要				<table border="1"> <tr> <td></td> <td>現計画</td> <td>→</td> <td>変更計画</td> </tr> <tr> <td>排水機場(土木構造物防水対策)</td> <td>1箇所</td> <td>→</td> <td>1箇所</td> </tr> <tr> <td>排水機(更新整備)</td> <td>2台</td> <td>→</td> <td>2台</td> </tr> </table>							現計画	→	変更計画	排水機場(土木構造物防水対策)	1箇所	→	1箇所	排水機(更新整備)	2台	→	2台										
	現計画	→	変更計画																												
排水機場(土木構造物防水対策)	1箇所	→	1箇所																												
排水機(更新整備)	2台	→	2台																												
③全体計画				<table border="1"> <tr> <td></td> <td>令和6年度まで</td> <td>令和7年度 (評価実施年度)</td> <td>令和8年度以降</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">現計画</td> <td>工事内容</td> <td>排水機(更新整備) N=1台</td> <td>排水機(更新整備) N=1台</td> <td>排水機場 N=1箇所 (土木構造物防水対策)</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>225 百万円</td> <td>135 百万円</td> <td>80 百万円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">変更計画</td> <td>工事内容</td> <td>排水機(更新整備) N=1台</td> <td>排水機(更新整備) N=1台</td> <td>排水機場 N=1箇所 (土木構造物防水対策)</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>187 百万円</td> <td>242 百万円</td> <td>253 百万円</td> </tr> </table>							令和6年度まで	令和7年度 (評価実施年度)	令和8年度以降	現計画	工事内容	排水機(更新整備) N=1台	排水機(更新整備) N=1台	排水機場 N=1箇所 (土木構造物防水対策)	事業費	225 百万円	135 百万円	80 百万円	変更計画	工事内容	排水機(更新整備) N=1台	排水機(更新整備) N=1台	排水機場 N=1箇所 (土木構造物防水対策)	事業費	187 百万円	242 百万円	253 百万円
	令和6年度まで	令和7年度 (評価実施年度)	令和8年度以降																												
現計画	工事内容	排水機(更新整備) N=1台	排水機(更新整備) N=1台	排水機場 N=1箇所 (土木構造物防水対策)																											
	事業費	225 百万円	135 百万円	80 百万円																											
変更計画	工事内容	排水機(更新整備) N=1台	排水機(更新整備) N=1台	排水機場 N=1箇所 (土木構造物防水対策)																											
	事業費	187 百万円	242 百万円	253 百万円																											
<p>※現計画欄は計画値、変更計画欄は前年度までは実績値、当年度以降は計画値を記入。</p>				<p>②事業位置図等</p> <p>地理院地図(国土地理院)を加工して作成</p> <p>0 2.5km 5km</p>																											

2.評価シート(1)

(1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

(今回の再評価で変更がある場合、変更事項を説明するために必要な内容)

①地域・住民の意向状況

老朽化した施設の整備について、早期の実施が求められている。

②産業・経済情勢

労務費・建設資材費の上昇

③国等の方針

なし

④上位計画・関連事業計画等

やまなし農業基本計画(令和6年1月策定)

⑤自然環境条件等

なし

⑥その他

なし

(2) 評価時点の費用対効果分析

項目		着手時点	変更計画時点
総事業費		440 百万円	682 百万円
工期		R5 ~ R8	R5 ~ R8
評価基準年		R4	R7
経済 効 率 性	費用	956 百万円	1,270 百万円
	建設費	331 百万円	547 百万円
	その他費用	625 百万円	723 百万円
	便益	1,717 百万円	1,737 百万円
	災害防止効果	1,622 百万円	1,630 百万円
	作物生産効果	123 百万円	137 百万円
維持管理費節減効果	-28 百万円	-30 百万円	
B/C		1.8	1.4

費用便益分析マニュアルにより算出 採択基準値1.0以上

(3) これまでの計画変更等の概要

該当なし

2.評価シート（2）

（4）事業進捗状況及び見込み

①進捗率

別表のとおり。

R7年度進捗率（現計画）81.8%→（実績）97.5%→（変更計画）62.9%

②進捗率実績が計画と相違している理由

該当なし

③総事業費の変更内容

変更工種等	事業費増減	変更理由
排水機 (更新整備)	242百万円 増	横軸斜流ポンプの整備について、当初計画時は現地整備を想定していたが、詳細調査の結果、ポンプ内部の劣化が想定以上に進んでおり、現地整備では対応できないため、工場持込による整備へ工法変更することにより、事業費が増となった。
合 計	242百万円の増	

④事業期間の変更理由及び進捗予定

予定どおり令和8年度完了見込みである。

⑤今後の事業執行における留意点

なし

（5）環境負荷等への配慮

なし

（6）コスト縮減の可能性

なし

（7）代替案立案の可能性

なし

（8）所管部の今後の方針 継続・見直し継続・その他（ ）

（理由）

農地及び農村地域の災害を未然に防止し、農業生産の維持、農業経営の安定及び地域住民の暮らしの安全確保を図るために必要不可欠な排水施設整備であることから、事業を継続し、令和8年度の完了を予定している。

○別表-進捗率（事業費ベース）

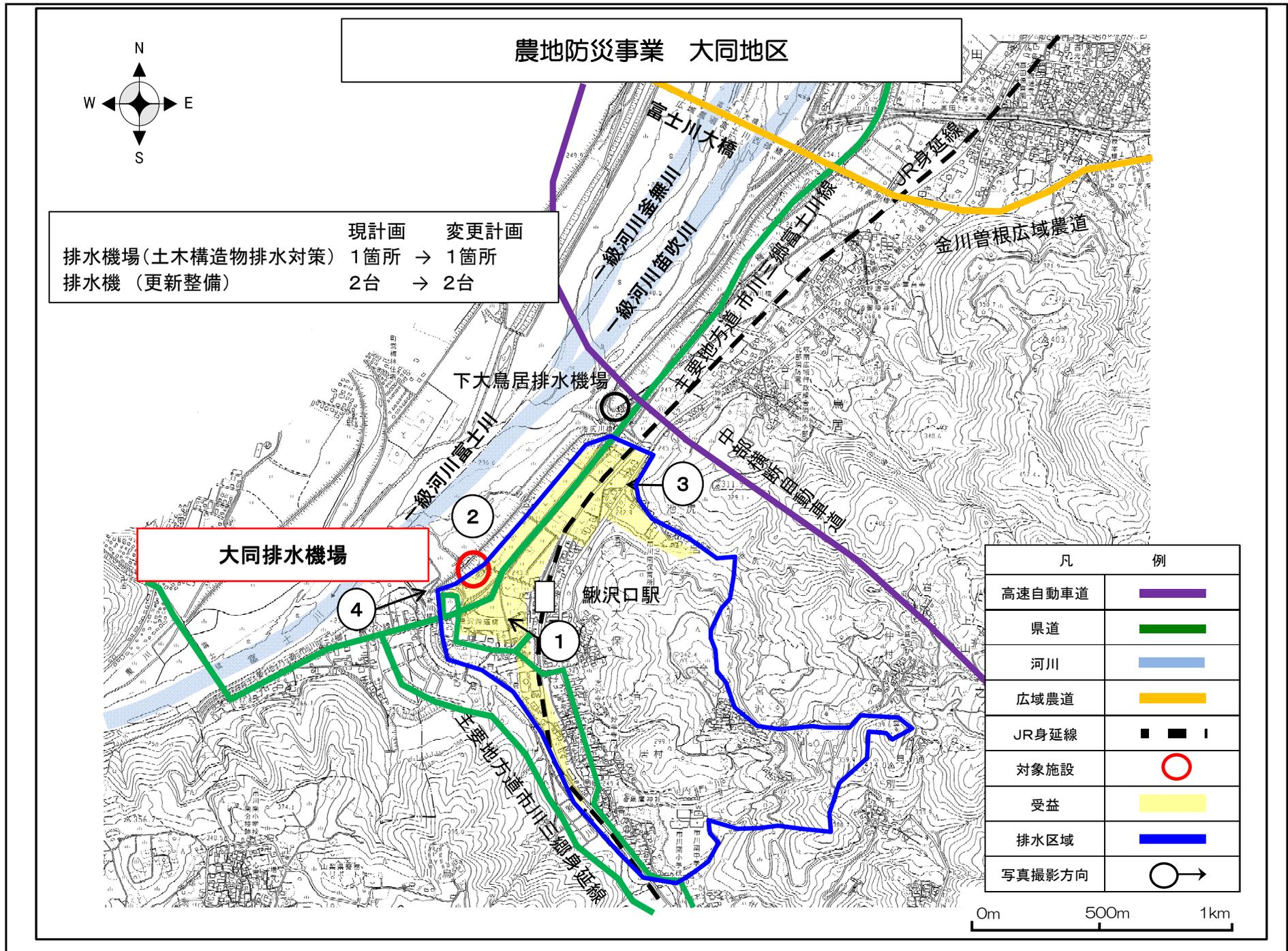
算出方法：【上段】現計画の計画事業費／総事業費×100 【中段】現計画の実績事業費／総事業費×100 【下段】変更計画の計画事業費／総事業費×100 単位：%

	年度	*R5	R6	*R7	R8
現	計画	5.7	51.1	81.8	100
	実績	5.0	42.5	97.5	
変更計画				62.9	100

*事業着手年度又は評価年度

*R7年度の実績は見込み

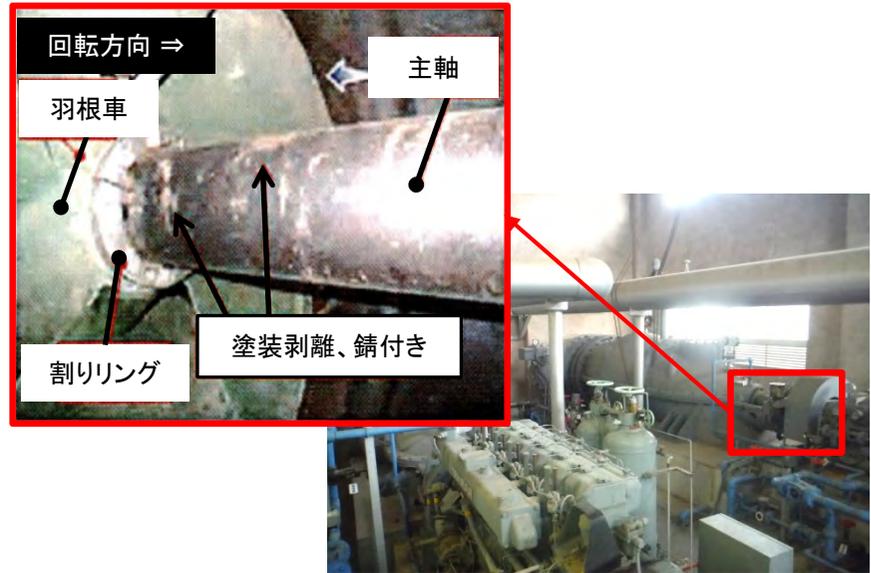
3. 添付資料シート (1)



3. 添付資料シート (2)



① 大同排水機場の全景



② ポンプ内部の劣化により、排水機能の低下が懸念される。



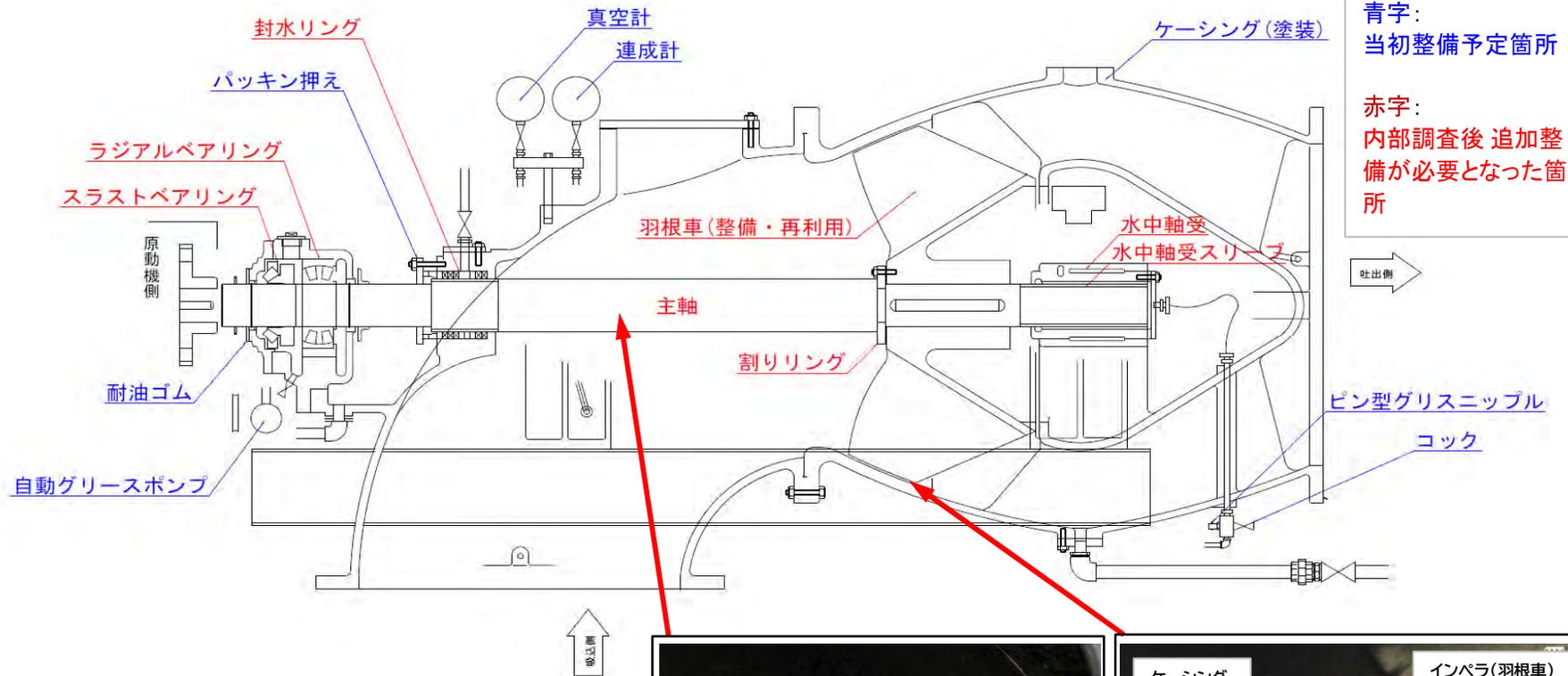
③ 受益地内の栽培の状況



④ 湛水想定範囲には農地や人家、県道などがあり早急な対応が求められている。

3. 添付資料シート (3)

大同排水機場 NO.1ポンプ 整備図

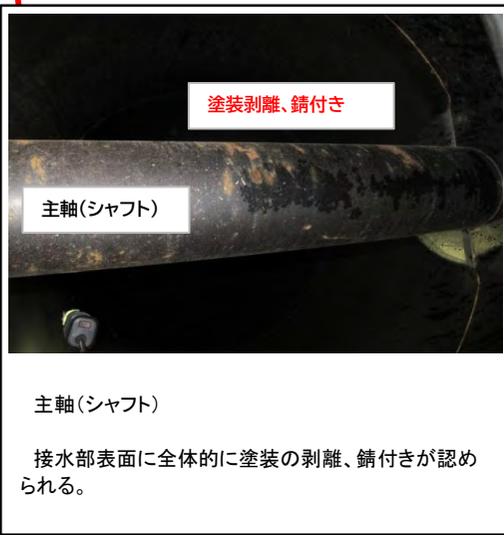


青字：
当初整備予定箇所

赤字：
内部調査後追加整備が必要となった箇所

内部調査の結果、主軸の錆とインペラの損傷が想定より進んでいることが判明したため、主軸の交換及びインペラの修正加工が必要となった。

インペラのバランス調整と、主軸から固着物を分離する作業が現場では対応困難なため、設備の整っている工場整備が必要となった。



4.年度別事業費内訳表（変更計画の内容）

年度	変更事業費 (千円)	事業概要	進捗率 (%)
R5	22,000	設計業務 一式	3.2%
R6	165,000	排水機(更新整備) N=1台	27.4%
R7	242,000	排水機(更新整備) N=1台	62.9%
R8	253,000	排水機場(土木構造物防水対策) N=1箇所	100.0%
合計	682,000		